

いわむら

発行所 岩室村役場
印刷所 巻・北洋印刷 K.K

No.168

岩室村の人口

(2月29日現在) 前月対比

男	4,289人	(-3)
女	4,783人	(-7)
計	9,072人	(-10)
世帯数	2,183世帯	(-3)

(住民基本台帳による)



三月定例村議会

新年度予算などを審議

三月定例村議会は、去る三月八日から十三日の六日間の会期で開催されました。

村から、「昭和五十一年度一般会計予算案」をはじめとする二十一議案、条例の制定等の諸案件が提案され審議が行なわれました。

村長は、昭和五十一年度の施政方針を次のように述べられた。

経費の節減、効率的運用で 財政の健全化をはかる

昭和五十一年度予算は村長就任後初めて自らの手によって策定したものであります。我が国の経済は、昭和四十八年秋の石油危機以来、物価の高騰は後をたらず、国際取支の面でも大巾な赤字という困難な事態に遭遇いたしましたわけであり、総需用抑制策をはじめとする諸般の対策がとられ、その結果、物価は鎮静化の傾向を示すようになり、国際収支面にも改善が見られたのであります。景気は世界経済の予想外の停滞による輸出不振及び設備投資の減少によって、国内需用が伸び悩んでいるため、景気回復力は極めて弱い状態にあるといわれています。

従って、このような情勢の考え方であり、その起債といつても適当な景気対策の措置に加え、物価の安定と景気の回復を図るために、更に第四八年秋の石油危機以来、物価の高騰は後をたらず、国定いたしましたところであり、その効果は残念ながら余り上がり、雇用面などにおいても酷しい情勢が続いておられます。き、多くの倒産企業が生ずるに及んでおる実情であります。

このような現状が地方財政にも、もろに影響し、急激な財政硬直化となつて表われ、各地方自治体は窮乏的なものになっておるに追いついておるに過ぎないといわねばなりません。その代表的なものは地方交付税の削減であり、従つてこれらの運営を図るために如何にすべきかという基本理念に立つての予算編成でなければ

ならないと考へ、この方針を村政各分野の予算に反映させているつもりであります。そこで、昭和五十一年度に対する施策の具体的なものは、且つて私は村長に就任いたしました時に、四項目にわたる基本的努力目標を掲げたのであります。先ず、第一点としては基幹村道の改良整備、併せて生活道路の改良促進及び国、県道の改良促進であります。第二点として、農業を軸とした諸産業の発展、第三点として教育をとりまく諸条件の整備充実、第四点として社会福祉の充実促進であります。これらの目標も、かつて策定された本村の総合開発計画との関連と、現時点における諸事業の実施状況で充分ふまえた中で、構想であつたわけであり、しかし、この目標に当つては、出来得ることなら思ひ切つた事業の展開を是非やりたいと願つていたのであります。遺憾ながら財政の逼迫という最悪の事態と、かまえてゐる継続事業を、かかっているなかで、私の意の如く行い得ない現状にあることを了解願いたい。私は自分の公約ともいへば、目標を及ばずながら所信に添つて予算編成をした次第であります。(以下内容については次号でお知らせいたします)

正しく伸びよ青少年